

第5回第二分科会活動報告

日 時：2015年12月8日(火) 13:30~17:45

場 所：千葉工業大学 東京スカイツリータウン(R)キャンパス

出席者：50名

研修テーマ：「大学の役割とは!？」

1. 研修内容：

第5回目の分科会は「大学の役割とは!？」を研修テーマとして、千葉工業大学様において開催しました。

最初に、先端技術を応用した体感型アトラクションゾーンを中心として、ロボット等の展示も行っている千葉工業大学様の東京スカイツリータウン(R)キャンパスを見学させていただきました。

その後、成田様(河合塾教育研究開発本部・開発研究職、東京大学 大学総合教育研究センター・共同研究員)をお招きし、「高大接続入試改革で問われる大学の役割 入試改革で生き残る大学の条件」と題してご講演をいただきました。高大接続・大学入試改革の現状についてご説明いただいた後、なぜ現在このような検討が進んでいるのか、2つの例題を元に意見交換会を実施しました。(例1.二人の学生の軌跡から/例2.「勉強のできる人」と「できる人」の違いは?)成田様のお話では、現代人に求められるスキルは、専門に関わらず、社会で求められる汎用的な能力・態度・志向といったジェネリックスキルが不可欠ということでした。このジェネリックスキルを磨くためにも、高大を貫くアクティブラーニングの重要性として学びのスタイルが変わり、話す、書く、発表するなどの学習者の能動的な学びで磨かれるということでした。最後に、生き残る大学の条件として、事例を3つご紹介いただきました。今回の分科会は2015年度最終回となります。会の最後に2015年度の振り返りを行い研修会を終了しました。

2. スケジュール：

13:30~13:40

全体会

- ・会場校 ご挨拶
- ・事務連絡 等

13:40~14:45

施設紹介と見学

千葉工業大学東京スカイツリータウンキャンパス Area and Area

14:45~15:00 休憩

15:00~16:15

「高大接続入試改革で問われる大学の役割 入試改革で生き残る大学の条件」

河合塾教育研究開発本部・開発研究職

東京大学 大学総合教育研究センター・共同研究員 成田 様

16 : 15 ~ 16 : 30 休憩

16 : 30 ~ 17 : 30

意見交換会

17 : 30 ~ 17 : 45

2015年度の振り返り



以上